



# 力を合わせ物価高・コロナを生き抜こう

全自交は議員や連合と連携し、タクシー支援の実現・拡充に取り組んできました。

- 雇用調整助成金の特例措置の延長（9月末まで）
- LPガス高騰支援 合計で、タクシー1台当たり2万2695円の補助。
- 全国各地で自治体独自のタクシー支援金
- 高齢者・移動困難者へのタクシー券支給
- ワクチン接種 タクシーでの送迎無料化

タクシー職場で働く仲間の皆さん。お疲れ様です。私たち全自交労連は、全国のハイヤー・タクシー運転者に組織する労働組合の連合会です。労働条件改善や、安全で信頼されるタクシーを実現する政策、ライドシェア（白タク合法化）阻止などのため全国で活動して



全国すべての地域で運賃改定を求めた総決起集会（2022年3月）

労働組合が国や自治体の支援を引き出した  
動かない経営者を労働者が変える



岩手県知事(左)に支援を要請する全自交岩手地本の森委員長(22年4月)。1台2.5万円の支援が実現

でも、3割の会社は申請すらしませんでした。需給調整の減休車にも協力せず、運賃改定にも動かず、それで産業を守ることができないのでしょうか。ならば労働者が力を合わせて道を切り開くしかありません。全自交に結集し、皆の力で、行政や経営者を動かしましょう。

います。コロナ禍で深く傷ついたハイタク産業。私たちは「地域公共交通と、そこで働く者を守ってほしい」と何度も何度も国や自治体に働きかけ、多くの支援金・補助金を実現させました。また、これほどの物価高で生活を守るためには、全国すべての地域で運賃改定が必要だと、経営者や行政に働きかけています。しかし、この危機にあっても経営者の一部は動きません。簡単な手続きで1台2万円以上の補助金がもたらされたLPガス高騰対策

## 全自交労連

発行：全国自動車交通労働組合連合会（全自交労連）  
住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-7-9  
電話：03-3408-0875  
Eメール：zenjiko-roren@zenjiko.or.jp  
ホームページ：「全自交」で検索 <http://www.zenjiko.or.jp/>

# まともな職場をつくるには労働組合が必要

▼職場では、法律が守られていますか

職場で理不尽に思うことは  
気兼ねなく連絡をください



入院したら  
解雇と言われた  
入社すべしは知らない

職場での悩みごとは全て  
全自交にご相談ください

- 給与が最低賃金にも満たない
- 賃金が支払われない
- 組合の作り方を知りたい



有給休暇を申請  
してもくれない

有給休暇を  
取りたいんです

●休業手当はしっかりともらえていますか？

コロナの影響で休業する場合、会社は労働者に休業期間中、平均賃金の6割以上の休業手当を支払わなければ罰せられます。

●有給休暇は希望どおり消化できていますか？

年10日以上の有給休暇を持っている人には、最低でも年5日の年次有給休暇を与えなければ経営者は罰せられることになりました。

●最低賃金は守られていますか？

最低賃金は雇用形態や年齢に関係なく全ての労働者に適用され、支払われない経営者には厳しい罰則が科せられます。

この他にも、累進歩合制の賃金は禁止されていますし、非正規社員に不当な格差を強いてはいけません。また、不当にクレジットやアプリ配車手数料等を運転者が負担させられることがあってはなりません。会社の横暴を許さないためには労働組合が必要です。

一人で悩まず気軽に、全自交労連にご相談下さい。

▼タクシー労働相談をお待ちしています



現場を守る 全自交



## 全自交労連

発行：全自交東京地方連合会  
住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-7-9  
全自交会館内  
電話：03-3408-0876